

幸福を、平和を、豊かな心を、カンボジアの友と分かち合おう

Angkor Wat

アンコールワット

発行日:2024年(令和6年)4月1日

会報 第134号

特定非営利活動法人(NPO法人)

21世紀のカンボジアを支援する会

《AAC21》ASSOCIATION OF AID FOR CAMBODIA IN 21 CENTURY

【東京本部】〒176-0011 東京都練馬区豊玉上2-25-7-203
TEL:03-3991-2854 FAX:03-3557-1213
E-mail:info@aac21.net【カンボジア事務所】Royal park condo, Street 608, Toul kok,
Phnompenh, Cambodia
(855) 17-599-707【ホームページ】[カンボジア支援](#) [検索](#)【公式ブログ】[メコンの風に吹かれて](#) [検索](#)

コロナが収束、そろそろ海外に出てみませんか？

古い話ですが、明治維新を成し遂げた新政府の首脳たちが、欧米列強に学ぶため明治4年から2年近くの月日を費やし、アメリカ、イギリス、フランスなど11カ国を歴訪しました。(岩倉使節団)

明治新政府にとって、欧米文明を吸収することが大きな課題でした。維新後の大事な時期に、大久保利通、木戸孝允、伊藤博文ら政府首脳が2年間も国を空ける前代未聞の歴訪でしたが、日本近代化の具体的な道筋を作ったという点で、重要な歴史的意味がありました。

近年通信機器やインターネットの普及により、海外からの情報が沢山入るようになりましたが、それでも海外に出て、肌感覚で海外事情を知ることとは意義深いことだと思います。「井の中の蛙」にならないようにしたいものです。

と言いますのは、海外に出ると日本の凋落ぶりがよく見えるからです。

戦後日本は高度経済成長の波に乗り、1980

年代にはGDPが世界全体の16%を占め絶頂期を迎えましたが、1990年代にバブル経済がはじけて低迷期に入り、働く者の賃金も30年間、横ばいが続いています。メディアは「失われた30年」と表現しています。

GDPは昨年ドイツに抜かれて世界第4位に、2026年にはインドにも抜かれる予測があります。国民一人当たりGDPに至っては、G7の中でついにイタリアに抜かれて最下位に落ち、韓国や台湾にも並走されています。日本は、終戦直後の貧しい時代に逆戻りしてしまったのでしょうか？

私は年2回、それぞれ1カ月間カンボジアに滞在していますが、実際カンボジアの街を歩いてみると、ひと昔前までは日本企業の看板を沢山見ることができたものの、今は中国や韓国の看板が目につき、日本企業の看板を探しても中々見つかりません。



プノンペン市内は中国製携帯電話の広告ばかり

NPO法人21世紀のカンボジアを支援する会
理事長 根岸恒次
ていますが、油断しているとその分野でも中国や韓国に抜かれそうです。世界の趨勢とはいえ、日本人として寂しい限りです。

3年半続いたコロナ騒動もやっと鎮静化しました。こうした現実を体感するためにも、そろそろ海外に足を運んでみてはいかがでしょうか。

シェムリアップで小学校の校舎建設中

「世界の恵まれない地域に小学校を作る会」(新潟市秋葉区・石川幸夫代表)及び「日本ライオンズクラブ」の資金協力で、カンボジアのシェムリアップ州に建設中の小学校校舎(ルセイブロック小学校・生徒数=70人)が完成間近になった。

建設工事はほとんど終了し、3月24日に行われる贈呈式を待つばかりになった。

校舎はレンガブロック作りの平屋建て2教室。木造作りの老朽化した校舎に代わり、快適な新校舎で学べる日が来るのを、生徒たちは首を長くして待ちわびている。



完成間近の新校舎の前で喜ぶ生徒たち

20年前の教育里子に会いました

本会は今から約20年前の2003年に「クメール教育里親基金」を創設、カンボジアの僻村に暮らす子どもたちが安心して通学できるよう、教育支援金の配布活動を始めた。昨年は活動開始20年の節目だった。

20年前に教育支援を受けていた子どもたちの成長を見届けるため昨年11月、基金創設当初より教育支援している「エミ小学校」(コンボンスプー州オラル郡)を訪問、近所で暮らす元教育里子の2人に会い近況を聞いた。

その一人がロン・ロインさん(32歳・女性)。現在は母親、夫、子ども2人の5人家族。米や野菜を作り生計を立てている。当時、両親が離婚して母親だけになり生活が困窮、小学1年の時に教育里子となり、中学2年まで支援を受けた。

もう一人がホン・フーンさん(30歳)。現在は夫の母親、夫、子ども2人の5人家族。夫が別の家の農作業を手伝い生計を立てている。2人の子どもはエミ小学校に通学している。当時、両親はいたが家が貧しかったので、小学4年の時から中学1年まで教育支援を受けた。その後18歳で結婚。

二人とも中学校を途中で退学したが、教育支援を受けて学校に通えたことをとても感謝していた。支援してくれた里親さんの名前をよく覚えていた。

支援の手ごたえを実感した訪問だった。



ホン・フーンさん



ロン・ロインさん

カンボジアの子どもたちをサポートしてください

クメール教育里親会員募集

長かった内戦が終わって平和になったカンボジアですが、国の復興はなかなか進まず、多くの人は貧困に苦しんでいます。特に農村では、貧しかったり親を亡くしたりして学校へすら行けない子どもや、学校へ行けても途中でやめちゃう子どもが後を断ちません。

本会では、農村の子どもたちが学校へ行けるようにと、教育資金をサポートしてくれる里親さんを募集しております。

思えば78年前、敗戦して焦土となった日本を救ってくれたのは、諸外国からの援助でした。カンボジアも食料援助をしてくれました。日本の子どもたちもその恩恵を受け学校に行けるようになりました。豊かになった私たちが、今度は困っているアジアの子どもたちを支援する番です。

※お友達グループや職場など、グループ単位でサポートしていただくこともできます。



里親さんありがとう

【教育里親会費】 子ども1人につき 1年間3万円。

(活動のための諸費用含む)

- ・子どもへの直接支援額を高めるよう努力しております。
- ・一括納入、分割納入(毎月、年2回)のどちらでも可。
- ・所定の郵便振替用紙を使いお振込みください。

【支援する期間】 ・少なくとも子どもが学校を卒業するまでの間、支援して頂けたら幸いです。やむを得ず子どもが中退する場合もありますが、その際は別な子どもの支援をお願い申し上げます。

【子どもとの交流】 ・子どもからは概ね6ヶ月に1度、近況を報告する手紙(日本語に翻訳)と写真が届きます。
・里親から手紙、プレゼントが届くことができます。
(子どもから写真とお礼の手紙が届きます)

Facebook に本会の活動を随時投稿しています

教育支援を
お願いします!

「クメール教育里親基金」では、教育支援を希望するカンボジアの子どもたちを、会報紙面で紹介いたします。支援して下さる方は、子どもの名前を添えて、事務局まで一報ください。

(先に里親が確定する場合がありますので、ご承知ください)

また、既に里子をお持ちの方も歓迎いたします。顔の見えるマン・ツー・マンの教育支援です。

☎03・3991・2854
FAX 03・3557・1213

プノンペン市民の台所
「ダンコーマーケット」を見学

カンボジアの首都「プノンペン」には約200万人が暮らしている。

各地区には市民の胃袋を満たすマーケットが数多くあるが、それらのマーケットから野菜や果物等を買ってくる仕入れ専門の巨大マーケットがある。市内の中心部にある「ダンコーマーケット」だ。

マーケットとは言え、建物があるわけではない。路上や空き地に、地方からトラックで運ばれた食料品を並べて売るシステム。しかも午後9時頃から深夜にかけて開き、朝には各地区のマーケット店頭で食料品が並ぶ。東京なら豊洲市場や築地市場か。

市民が眠る頃に開く巨大マーケットは年中無休で開かれていて、30年近くプノンペンに出入する私も初体験、カンボジアも奥が深い。(根岸記)



仕入れ市場のダンコーマーケット

ジュニー・ソジアターちゃん
(女の子)

●家族構成＝両親離婚、母親のみ。兄が3人、姉が1人いる。現在母親、兄、姉と暮らす。

●好きなこと＝勉強すること。

●学校まで徒歩で10分。

アンミンチェイ小学校
(コンボンスプ州コンボセイ郡)
1年生(7歳)

ニー・スレイニッチちゃん
(女の子)

●家族構成＝両親離婚、母親のみ。姉が1人いる。現在母親、祖父、姉と暮らす。

●好きなこと＝縄跳びをすること。

●学校まで徒歩で15分。

アンミンチェイ小学校
(コンボンスプ州コンボセイ郡)
2年生(7歳)

カーン・カニカーちゃん
(女の子)

●家族構成＝両親離婚。兄弟はいない。現在祖父母と暮らす。

●好きなこと＝勉強すること。

●学校まで徒歩で15分。

アンミンチェイ小学校
(コンボンスプ州コンボセイ郡)
2年生(7歳)

ムー・ニシン君
(男の子)

●家族構成＝父親死亡、母親のみ。妹が1人。現在母親、祖母、妹と暮らす。

●好きなこと＝ゴム跳びをすること。

●学校まで徒歩で10分。

アンミンチェイ小学校
(コンボンスプ州コンボセイ郡)
2年生(7歳)

リアン・ピアルット君
(男の子)

●家族構成＝両親離婚、母親のみ。兄弟はいない。現在母親、祖母と暮らす。

●好きなこと＝風あけをすること。

●学校まで徒歩で15分。

アンミンチェイ小学校
(コンボンスプ州コンボセイ郡)
2年生(8歳)

ウオッチ



カンボジア

カンボジア小学校の井戸事情



井戸事情

水の確保に四苦八苦していたカンボジアの小学校だが、最近ようやく改善のきざしが見えてきた。NGO団体等からの支援もあって、水道設備が徐々に完備されつつある。20年前に訪問した小学校では、生徒たちが近くにある池の水を飲んでいただけを思えば、隔世の感がある。ここに至るまで、383基の井戸を小学校に寄贈してきた本会の活動に大きな拍手を!

日増しに増える「セブンイレブン」

3年ほど前、第1号店がオープンして話題になったカンボジアの「セブンイレブン」、あつという間に100店舗を超える進出ぶり。聞けば、タイのカンパニーがガソリンスタンド、カフェ、コンビニをセットにして国道沿いに次々とオープンさせているらしい。金持ちの外国資本にはかなわない。



セブンイレブン(奥に見える)

カンボジアの銀行事情

カンボジアを訪れるたびに増えているのが銀行。老舗の銀行に加え、新銀行が次々に誕生している。銀行が増えるということは、銀行からお金を借りる人が増えていること。特に住宅や車のローン販売が多いと聞く。金利も日本ほどに安くないため、借金を支払えず家や車を没収されるケースが目立っているという。

リゾート「シアヌークビル」に
カンボジア人復活か?

カンボジア人復活?

コロナ禍前は中国人町と化したカンボジアのリゾート「シアヌークビル」、コロナが終わっても中国人が戻ってこないのは、中国の不動産バブルがはじけ、景気が減速していることが要因のようだ。カンボジア人の姿が見られるようになったシアヌークビル、元の姿に戻るのはいつの日か。

子育て中の先生、子ども
と一緒に授業

カンボジアの僻村には保育園がないらしく、子ども連れで授業する先生を時々見かける。日本ではありえないことだが、何かホッと



ホッとする光景

初めての滑り台、こわい
よー!

こわいよー!

幼稚園の近くに遊具設置を推進している。こちらまほえましい光景。

幼稚園を併設する小学校が増えたせい、カンボジアの小学校から遊具設置の要望が多くなった。本会ではこうしたニーズに応えるため、昨年あたりから幼稚園の近くに遊具設置を推進している。

理事長 根岸 恒次

カンボジア独立70年に思うこと(5)

投稿

20年に及ぶ内戦が終結したカンボジアでは、1992年3月から国際連合カンボジア暫定統治機構(UNTAC)による統治が開始、1993年5月には国連監視下で総選挙が行われた。

同年9月には国民議会が新憲法を發布して立憲君主制を採択、中国に亡命していたシアヌーク国王が再即位した。

しかし、その実権を握ったのはフン・セン氏だった。フン・セン氏は、元タクメール・ルージュに所属していたが、肅清を逃れるためベトナムに亡命、親ベトナムのヘン・サムリン政権のもと、1985年にわずか32歳で首相兼外務大臣に就任した。

1993年5月の総選挙を受けてノロドム・ラナリット殿下とともに暫定共同首相に就任したが、1997年7月に、ラナリット殿下外遊中に軍事クーデターを起こし実権を掌握した。

以後現在に至るまで、フン・セン首相率いるカンボジア人民党(CPP)が政権を握ってきたが、昨年7月にフン・セン首相が勇退、息子のフン・マネット氏が首相に就任した。

カンボジアは昨年11月、独立70周年を迎えた。フン・マネット新首相のもと、ASEANの重要メンバーの一員として発展し続けるカンボジアを応援したい。(おわり)



岸田首相と握手するフン・マネット新首相

里子へのプレゼントは 随時受け付けています

- 国内では円安、現地カンボジアにおきましては物価が高騰しておりますので、やむを得ず里子へのプレゼント代を今年から下記の通りに値上げさせていただきます。どうぞご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。
- 事務局に届いた里子プレゼントにつきましては、年2回程度になりますが、空港から持参させて頂きます。暫くお時間を頂きますので、なるべく海外送金可能な現金をお送りください。
(里子への手紙はメールで現地に送らせていただきます)

現地購入品目一覧表(振込票にてご送金お願いいたします)

- 自転車(中古品) 9,500円
- お米(50キロ入り) 5,500円
- 通学用カバン 3,500円
- ティシャツ2枚&サンダルセット 2,500円
- お菓子セット(お菓子の詰め合わせ) 1,500円
- 文房具セット(ノート、筆記用具類) 1,500円

※上記の代金は、現地での物品調達や里子に届けるための車代(ガソリン代)等の諸経費として、原価に10%を上乗せしております。

※里親様が現地に行き、里子にプレゼントを直接届ける場合は、原価での購入になります。

里子への教育支援金を 隔月に届けています

本会のプノンペン事務所では、教育里子が通学する小学校(現在25校)を現地スタッフが隔月に訪問、教育里親様より頂戴した年会費の中から6回に分け、カンボジア通貨(リエル)に換金して教育支援金を届けている。

中学校、高等学校に通う教育里子も卒業した小学校に集まり、支援金を受け取っている。

1月29日～2月3日の間に12月分と1月分を、2人の現地スタッフ(ドライバー含む)が各小学校を訪問し、教育支援金と教育里親さんからのプレゼントを届けた。



ソムプール小学校



写真：左から

バーン・バンニャー君

(支援者＝土肥様)

トリーチ・ソムアト君

(支援者＝三木様)

ティー・ロザー君

(支援者＝宮尾様)

ミアン・セレイちゃん

(支援者＝高橋様)

スン・チャンハイ君

(支援者＝橋本様)

スワイ・ソカー君

(支援者＝斎藤様)

バーン・スレイピアちゃん

(支援者＝下地様)

(学校名＝スロン小学校)

カンボジアの小・中・高校では、昨年12月に新学期が始まり、教育里子たちも元気に学んでいる。

本会では、病気や事故、親の離婚などにより両親や片親をなくしたり、親がいても貧しい家庭環境にあるカンボジアの子どもたちが安心して学ぶことができるよう、2003年に「クメール教育里親基金」を創設、現在234人(1月末日現在)の子どもたちを教育支援している。

クメール教育里親基金活動レポート

投稿 ホーチミンからプノンペンへのバスの利用

理事 佐々木 英介 (東京都在住・里親会員)

パンデミックまでは直行便があったカンボジアですが、現在のところまだ運休が続いています。ですから、私達も現地を訪れる為に他国経由を余儀なくされています。その場合、経由地で2～3時間は余裕が必要ですし、迂回する時間も余分にかかります。

当会では、以前はツアー形式で会員の方々を現地にご案内しておりましたが、法律が変わったために現在それができなくなっています。その為、原則として現地集合としており、参加者はお仲間と或いはお一人でそれぞれ都合の良い便を予約して、現地へ向かっているのが現状です。

因みに、当会のホームページに「カンボジアへの行き方」として、旅行に不慣れな方への解説がわかりやすく載せられていますのでご一読ください。<<<https://www.aac21.net/>>>

私もこれまでいくつかのルートを利用して現地を訪れていますが、その中でホーチミンルートが一番気に入っています。と言ってもそこで乗り替えるのではなく、ホーチミンの街で少し楽しんだ後に、バスを利用してプノンペンに向かうルートです。

ホーチミンまでに直行便ならば安い便が多くありますし、そこからバスを利用して3千数百円程度で行くことができるのです。

確かに、飛行時間は1時間程度なのに、バスは国境での休憩(入国審査)を含めて6～7時間かかります。が、経由空港での手続きや待ち時間、そして到着後のビザ入手や入国審査などの時間、そこから市内中心部への移動時間やタクシー代などを考慮すると、バスでは移動時間が多くかかるとしても、国境でのビザ入手や入国審査なども全て車掌がやってくれ、しかも市内中心部まで乗せていってくれるので楽だとも言えそうです。

このプノンペン行き直行バスの利用方法ですが、バスの乗車場は主にホーチミン市内にある9月23日公園沿いにあり、いくつかのバス会社がその近辺に軒を連ねています。チケットはインターネットで買えますが、バスの乗車場近くにあるそれぞれのバス会社の事務所で買う方が多少安く買えます。ただし、カンボジアの入国ビザも必要な方は、その分の料金と手数料が必要になります。

また、バス会社によって色んな座席タイプがあり、それぞれ料金も違います。深夜バスだとリクライニング以外に寝台式もありますので、時間とホテル代の節約にもなります。

そのうちプノンペンへの直行便も再開されることでしょうが、それまでに訪れてみたいと思っている方がいらっしゃれば、この方法をお勧めします。

もちろん車に弱い方にはお誘いできませんが、その心配が無ければ一度試してみたいはいかがでしょうか。



プノンペン行きのバス

投稿 フランス植民地時代の名残を見学

理事長 根岸 恒次



建設が中断したままのマンション



100年前に建てられた教会

プノンペンから南西方向に国道3号線で約3時間走ると、カンボット州に着きます。その中心部には、フランス植民地時代の建物が多く残り、現在も多くの人々が住んでいます。欧米からの旅行者も多く、町のカフェやレストランには昼間から欧米人がたむろしていて、コーヒーやビールを飲んでくつろいでいます。プノンペンのリバーサイドのような雰囲気です。

カンボットの町から西に車で約2時間のところに、ボッコー国立公園があります。標高千メートル位の高原で、フランス植民地の時代には外国人の避暑地として栄えた場所です。今から百年以上も前に建てられた教会や病院、ホテルなどが保存されていて、独特な雰囲気を醸し出していました。シアヌーク国王の別荘だった建物もありました。また、ボッコー山は自然にも恵まれていて滝や湖があり、外国人観光客や地元カンボジア人たちが沢山訪れていました。日中でも涼しく、避暑地として最適です。

高原の中心部にはベトナム系の大きなホテルがあり、カジノも行われています。

しかし残念なことに、コロナ禍で建設工事が中断したままの高層マンションが何棟もあり、今後も建設工事再開のめどが立っていないようです。中国人の資本による建物です。コロナ遺構として残る運命でしょうか。

投稿 老い、おい、オイ!(4)

今 紀子 (東京都在住 会員)

まず、手術を受ける前の検査について書いておこう。

太もものつけねから針をさして調べるそうだ。検査後は、傷あとと保護の為、2時間安静にしなければならぬ。なので、夕食が寝たままでも食べられるように工夫した食事が出る。先生が傷あとを見て、許可が出ると、少し動けるようになる。

入院した翌日、ペースメーカーの手術を受けた。局部麻酔なので痛みはない。医者の方針をみると、消毒には神経を使っているようだった。

私が気をつけた事は「入院ボケ」だ。11月入院した時もそうだが、退院後「時差ボケ」のように、ボーッとした感覚におちいる。

体力に問題がない限り、以前と同じ事を続けるようにしている。

病気については隠す必要はない。話せる人には、話すようにしている。

元気だと思っても、体はやはり少しずつ老いこんでいるものかもしれない。

ところで、ペースメーカーを入れると「障害者手帳」をもらえる事、ご存じでしたか。まず、医者の診断書が必要だ。写真も要る。駅の自動証明写真ボックスを利用した。千円札を投入したら、そのあと進まない。会社へ電話したら、「定額小為替証書」が送られてきた。早速、換金した。

最近、何でも機械化でこわい。そのうち手術もAIがやるようになるのだろうか。手術後、医者が見廻りに来ると、心なしかホッとしたものだ。今日は日曜日だから、先生はお休みだろうと思いベッドに寝そべてテレビを見ていたら、先生が表れて、びっくりした事がある。でも、何だかうれしかった。ロボットじゃなかったから。

私の母は、89年の年月を全うした。せめて母にあやかりたい。(完)

投稿 お金と金融の歴史博物館

中村善信 (プノンペン在住、喫茶店経営)

プノンペン都内にある「SOSORO Museum」、お金と金融の歴史の博物館についてです。

プノンペン中央郵便局の近くで、南側にあります。詳しくはGoogleマップで調べてください。

外国人の入場料は5ドルで、日本語の音声ガイドの携帯プレーヤーは3ドルです。

詳しくは当ブログ「なかやんのプノンペン滞在記」の2019年8月1日号をご覧ください。



お金と金融の歴史博物館

本会の会員状況をお知らせいたします

(2024年1月末日現在)

●教育里親会員

●個人会員

●団体会員

●寄付協力者(随時)

合 計

181名

65名

11団体

59名

316名

書き損じハガキ・未使用切手

・商品券等をお送りくださいませか

本会では、書き損じハガキ・未使用の切手やビール券やデパートの商品券を集め、活動資金にしております。皆様の家に眠っているものがございましたら、ぜひ、ご協力くださいますよう、よろしくお願い致します。普通郵便で事務局へお送りください。

事務局便り

前号に「カンボジアへの行き方」(A4で8ページを同封しました。コロナも落ち着いて入国制限もなくなりましたので、カンボジアを訪問される方の参考にして頂けたら幸いです。

本会報は原則として、会員さんに「ゆうメール」を使い郵送していますが、今年の秋頃から郵送料が値上げになると公表されました。本会のホームページにも毎号掲載していますので、そちらをご覧ください。送料経費削減にご賛同頂ける会員さんは、事務局にご連絡頂けたら嬉しいですよ。

毎年代々木公園(東京都内)で開催される「カンボジアフェア」は5月3日〜4日に行われる予定です。次号の会報発表は「カンボジア・フェスティバル」後になる予定です。詳細は本会ホームページをご覧ください。

3月20日〜4月16日、根岸理事長ら役員・会員がカンボジアを訪問します。訪問の詳細は次号で報告しますが、4月27日(土)開催の定期総会(オンライン)でも、スライド上映する予定です。ぜひご覧になってください。

活動に参加しませんか

正会員として

●教育里親会員(年額3万円)
子どもたちへ直接払う年額
1万2千6百円(42%)
会の運営に回す年額
1万7千4百円(58%)

●個人会員(年額5千円)

●団体会員(年額1万円)

寄付金

当会の活動に賛同いただける方からの寄付金も受付しております。

会費・寄付金の送付は、銀行振込、郵便振替、現金書留で。

【口座名】
21世紀のカンボジアを支援する会

【ゆうちょ銀行】
019支店 当座0160916

【りそな銀行】
練馬支店 普通4098235

●ゆうちょ銀行の自動引き落としをご希望の方は事務局へご連絡ください。

●会員の皆様には、隔月発行する本会の会報「アンコールワット」を発行の都度郵送します。

春さんのカンボジアレポート

～カンボジア経済2023年10大ニュース～

カンボジア総合研究所による「カンボジア経済2023年10大ニュース」です。

カンボジア10大ニュース

第1位 ファン・セン首相が退陣、後任は長男のファン・マネット氏。

第2位 総選挙で与党人民党が圧勝。

第3位 ファン・マネット新政権発足。

第4位 日本カンボジア友好70周年、日本ASEANも50周年。

第5位 カンボジア拠点の特殊詐欺、日本人も逮捕。(犯罪も国際的)

第6位 東南アジア競技大会がカンボジア初開催で大盛況でした。

第7位 カンボジアはコロナ明けで水祭りが盛り上がりました。

第8位 シェムリアップ新空港が開港。

第9位 中田厚人さんと高田警視が亡くなられて30年。中田厚人さん(当時25歳)は、国連のボランティアとして内戦後のカンボジアで選挙監視に赴いていましたが、1993年4月、凶弾に倒れました。岡山県警警視、高田晴行さん(当時警部補、33歳)はカンボジアで国連平和維持活動(PKO)に参加していたところ、同年5月武装集団に殺害されました。

第10位 カンボジア証券取引所(CSX)にセルカードの携帯会社等が上場。
※CSXは2011年7月11日に開設。2023年1月19日現在、9社が上場。
※カンボジア総合研究所はカンボジアの発展と日本企業のWin-Win関係を構築するためカンボジアの経済情報を発信しています。チーフエコノミストは鈴木博氏。

写真出典 KhmrTimes カンボジア情報省

理事・里親会員 鈴木春男(カンボジア・シェムリアップ在住)

ベトナム戦争での行方不明兵、カンボジアで48人

ベトナム戦争以降に行方不明となっているアメリカ人は1500人以上にのぼり、この中にはカンボジアにおける48人も含まれている。これらの情報は、アメリカ国防総省下の捕虜・行方不明者調査局により提供された。

大量の覚せい剤密輸、ラオス付近で1トンを押収

プレアビヒア州の軍警察は、カンボジア・ラオス国境近くで容疑者グループから1トン以上の覚せい剤と車両を押収した。容疑者グループは、警察が逮捕する前に車両を放棄して、ラオス国境を越えて逃走したという。当局は事件を引き続き調査している。

外国人観光客が増加

カンボジアは2023年に外国人観光客を約543万人受け入れ、前年の227万人から139.5%増加したことが明らかになった。

外国人観光客の中で、タイが最も多い182万人を記録し、101万人のベトナム、54万人の中国、37万人のラオス、18万人のアメリカが続いた。

カンボジアの観光業は、農業、建設、不動産と並び、経済を支える4本柱の一つだ。

カンボジアミニミニNEWS

ネット記事から最近のカンボジア情報をお知らせします

2023年の外国人観光客が増加、前年同期比で約140%

カンボジアの首都プノンペンが、トリップアドバイザーの「トレンドイング・デスティネーションズ」のトップ10に選出された。プノンペンには観光遺産として、寺院や宮殿、フランス植民地時代の名残が多く存在する。ちなみに首位は東京とのこと。

乾季の大気汚染予防策を助言

カンボジアの環境省は、乾季における大気汚染予防を確実にするため、自治体と市民に対し3つの対策を実施するよう助言している。(1)森林、草、切り株、ゴミなどを野外で燃やさない。(2)建設現場や建設資材の輸送におけるほこりの発生を防止する措置を講じること。(3)定期的に街路や公共の場所を清掃し、衛生状態を保つこと。

プノンペンが人気の旅行先トップ10入り

カンボジアの首都プノンペンの「トレンドイング・デスティネーションズ」のトップ10に選出された。プノンペンには観光遺産として、寺院や宮殿、フランス植民地時代の名残が多く存在する。ちなみに首位は東京とのこと。

人気のプノンペン

カンボジア人に被害なし

1月1日に発生した能登半島地震で、地震が発生した石川県、新潟県など6県にはカンボジア人1600人が在住しているが、カンボジア人の死者や負傷者は確認されなかった。石川県と新潟県に滞在していた8人のカンボジア人学生が、安全な場所へ避難したという。

能登半島地震、カンボジア人の被害なし

カンボジア国家防災管理委員会によると、2023年は落雷事故が増加し、総件数は143だった。落雷事故によって16軒の家屋が被害を受け、84人が死亡し、59人が負傷した。2022年と比較して33件の増加で、雷による事故は前年比30%増となった。

2023年は落雷事故が増加、前年比30%増

カンボジア国家防災管理委員会によると、2023年は落雷事故が増加し、総件数は143だった。落雷事故によって16軒の家屋が被害を受け、84人が死亡し、59人が負傷した。2022年と比較して33件の増加で、雷による事故は前年比30%増となった。

乾季の大気汚染予防策を助言

カンボジアの環境省は、乾季における大気汚染予防を確実にするため、自治体と市民に対し3つの対策を実施するよう助言している。(1)森林、草、切り株、ゴミなどを野外で燃やさない。(2)建設現場や建設資材の輸送におけるほこりの発生を防止する措置を講じること。(3)定期的に街路や公共の場所を清掃し、衛生状態を保つこと。

懐かしき1枚

本会がNPO法人になる前、開設当初から重要メンバーとして活躍してくれたのが、ホン・サンパンさんです。1980年代、ポルポト政権崩壊後にカンボジア難民として来日、現在もお元気です。本会の活動からは離れましたが、ホン・サンパンさんのご尽力により、本会がカンボジアで認められた経緯があります。感謝です。

2003年に撮影(21年前)

教育里親会員 入会申込書

年 月 日

氏名	ふりがな	生年月日	年 月 日
住所	(TEL)		
備考	1. サポートして下さる子どもの人数 [] 人 2. サポートして下さる子どもの性別 ① 男の子 ② 女の子 ③ どちらでも 3. その他 [具体的に]		

*入会して下さる方は所定の事項をご記入のうえ、本会事務局までお送りください。